

施設カルテ

施設番号: 67

施設名: 山の手中学校

施設の概要	所在地	別府市山の手町3230				運営形態	直営(一部委託を含む)					
	所属課	教育政策課				年間運営日数(日)						
	利用圏域	地区				運営時間 ^{※1}	開館			閉館		
	コミュニティ区分	南部				運営人員(人) ^{※2}	正職員			任用職員		
	施設用途	学校教育系施設					その他					
	中分類	学校				指定管理者・委託者等						
	設置目的	中学校教育の目標(学校教育法第46条/小学校における教育の基礎の上に、心身の発達に応じて、義務教育として行われる普通教育を施すこと)を達成するため設置				防災拠点施設指定	指定あり					
	設置条例	別府市立学校の設置及び管理に関する条例				外観	最寄りの類似施設	施設名	明豊中学校[民間]	距離(m)	530	
	施設の現況	R3.3.31閉校/用途地域:第一種住居地域/標高:55.6 閉校前の状況(開設年月日:S22.4.23/主な利用者:生徒/駐車可能台数:47/AEDあり)										
	建設費(円)	55,532,025										
	取得価額等(円)	628,765,075										
	補助金額(円)											
	減価償却累計額(円)	627,487,453										
	老朽化比率	99.80%										
施設概要	危険区域等の有無:噴火(鶴見岳) 避難所の指定:津波/地震/洪水/土砂/噴火(伽藍岳)/高潮											
敷地面積(m ²)	18,738.91											
所有区分	公有											
建物状況	名称	構造	階数	建築面積(m ²)	延床面積(m ²)	建築年月日	法定耐用年数	老朽化状況 ^{※3}	新耐震基準 ^{※4}	耐震化状況	バリアフリー状況	
	山の手中学校(部室)	軽量鉄骨造	1		49.68	2004/12/28(築18年)	27	老朽化が進行している	○		全く対応していない	
	山の手中学校(管理教室棟)	鉄筋コンクリート	3		3,757.03	1961/03/25(築62年)	47	老朽化が進行している	×	実施済	一部対応している	
	山の手中学校(便所棟)	コンクリートブロック	2		85.90	1963/03/31(築60年)	38	老朽化が進行している	×		全く対応していない	
	山の手中学校(プール更衣室)	木造	1		19.44	1965/07/05(築57年)	22	老朽化が進行している	×		全く対応していない	
	山の手中学校(屋内運動場)	鉄骨造	1		744.00	1970/03/30(築53年)	34	老朽化が進行している	×	実施済	一部対応している	
	山の手中学校(特別教室棟)	鉄骨造	1		360.00	1970/12/01(築52年)	34	老朽化が進行している	×	実施済	一部対応している	
	山の手中学校(体育館屋外便所)	コンクリートブロック	1		10.80	1974/12/18(築48年)	38	老朽化が進行している	×		全く対応していない	
	山の手中学校(運動場部室)	木造	1		49.68	1978/02/28(築45年)	22	老朽化が進行している	×		全く対応していない	
	山の手中学校(体育室)	鉄骨造	1		131.91	1978/06/20(築44年)	34	老朽化が進行している	×	実施済	一部対応している	
	山の手中学校(運動場倉庫)	コンクリートブロック	1		39.42	1983/03/01(築40年)	34	老朽化が進行している	○		全く対応していない	
スペース構成の状況	名称	利用料収入(円/年)	延床面積(m ²)	年間利用者数(人/年)	利用目的別 利用者内訳(人/年)				利用状況	稼働率(%)	備考	
					主催事業	サークル	地域利用	官庁利用	一般利用			
	体育館	0	755.00	0							稼働率集計なし	

※1:24時間の場合は0.00~23.59と表記している

※2:業務時間の割合で按分を行った場合は、小数点で表示している

※3:稼働年数が耐用年数の
1/3未満 : 問題なし
1/3以上2/3未満: 老朽化対策の検討が必要
2/3以上 : 老朽化が進行している

※4:1981年6月1日以降に建築確認を受けたものを○とする

施設カルテ

施設番号: 67

施設名: 山の手中学校

収入の状況		項目	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	利用状況		項目	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	
収入	収入	施設使用料収入	60,000	0	0	利用者	利用者	305	0	0		
		財産貸付料収入・目的外使用料収入	0	0	0							
		負担金	0	0	0							
		その他の収入	0	0	0							
収入合計(円)			60,000	0	0	年間利用者数(人)			305	0	0	
支出の状況	直営 人に係る支出	人件費	5,100,000	0	0	収支と利用者数の推移						
		直営 施設に係る支出	光熱水費	2,592,000	1,382,000		1,244,000					
	工事請負費・修繕料	1,776,000	0	0								
	土地・建物の賃借料	0	0	0								
	土地・建物以外のリース料	8,188,000	0	0								
	施設・設備管理委託料	564,000	112,000	112,000								
	施設に係るその他	94,000	0	0								
	直営 事業運営に係る支出	事業委託費	32,000	0	0							
	事業物件費(需用費・役務費等)	2,925,000	0	0								
	事業運営に係るその他	1,057,000	0	0								
	指定管理料	指定管理料	0	0	0							
	支出合計(円)			22,328,000	1,494,000		1,356,000					
	利用者1人あたりのコスト(円/人)			73,207	0		0	リーダーチャート	<p>老朽化状況についての判断方法</p> <ul style="list-style-type: none"> 建物状況の老朽化状況により点数の決定を行い、平均値を施設の得点とする。(小数点以下四捨五入) 『問題なし:3点』 『老朽化対策の検討が必要:2点』 『老朽化が進行している:1点』 『未登録:0点』 			
1㎡あたりのコスト(円/㎡)			4,255	285	258	<p>耐震化状況についての判断方法</p> <ul style="list-style-type: none"> 新耐震基準が「○」の場合は3点とし、それ以外の場合は建物状況の耐震化状況により点数の決定を行い、平均値を施設の得点とする。(小数点以下四捨五入) 『耐震化状況 実施済:3点』 『耐震化対策中:2点』 『耐震化対策が必要:1点』 『未登録:0点』 						
稼働日あたりのコスト(円/日)			70,214	4,713	0	<p>バリアフリー状況についての判断方法</p> <ul style="list-style-type: none"> 建物状況のバリアフリー状況により点数の決定を行い、平均値を施設の得点とする。(小数点以下四捨五入) 『全対応:3点』 『一部対応:2点』 『未対応:1点』 『未登録:0点』 						
減価償却費(円)			153,634	153,634	153,634	<p>避難所指定についての判断方法</p> <ul style="list-style-type: none"> 避難所指定の建物がある場合は3点とし、ない場合は1点とする。 						
減価償却費を含む支出に対する収入の割合			0.27%	0.00%	0.00%	<p>最寄りの類似施設の有無についての判断方法</p> <ul style="list-style-type: none"> 最寄りの類似施設がない場合は3点とし、ある場合は1点とする。 						
減価償却費を含む支出に対する収入の割合			0.27%	0.00%	0.00%							